

平成 23 年度京都市上下水道事業予算等概要

1 概況

第 1 平成 23 年度予算

平成 23 年度は、「京(みやこ)の水ビジョン」及び「中期経営プラン(2008-2012)」に掲げる事業を着実に推進するとともに、更なる経営効率化・財政健全化に取り組み、市民のライフラインを守り、市民の信頼に応える上下水道事業の推進に努めてまいります。

(1) 水道事業及び公共下水道事業

水需要が、節水型社会の進展に加え、景気停滞による影響を受け、減少率は緩和しているものの引き続き減少傾向にあるため、水道料金収入は前年度予算に比べて△0.4 パーセント（△1 億 18 百万円）、下水道使用料収入は△0.1 パーセント（△14 百万円）を見込んでいます。

一方、支出において、水道事業では、職員給与費及び支払利息等の削減を図るものの、計量法に係る規則改正に伴い、水道メーターを J I S 規格製品に移行させる経費等の増加により、3 年ぶりの赤字予算（当年度純損失△2 億 26 百万円）となります。また、当年度実質資金過不足額は、3 年連続の赤字予算（△13 億 45 百万円）となります。

公共下水道事業では、一般会計繰入金の会計処理の変更を行うとともに、職員給与費、物件費及び支払利息等の削減を図ることにより、当年度純利益は 27 億 45 百万円となりますが、汚水処理経費が下水道使用料で賄えているかを表す当年度実質資金過不足額は、前年度から収支の改善を図るものの、9 年連続の赤字予算（△36 百万円）となります。

(特徴的な取組)

- ・職員定数の削減（△64 人）
（水道 △45 人：837 人→792 人、公共下水道 △19 人：617 人→598 人）
- ・山ノ内浄水場廃止に向けた事業の推進
- ・鉛製給水管単独取替事業の推進（12,000 件）
- ・地下街等の浸水対策事業の推進
- ・公共下水道事業の投資規模の縮減の継続
（△18 億円 当初計画 175 億円→157 億円）

(2) 市長からの受任事業

地域水道、京北地域水道、京北及び北部地域特定環境保全公共下水道について、必要な施設の整備を進めるとともに、効率的な管理運営に取り組んでまいります。

(特徴的な取組)

- ・大原簡易水道の再整備工事の推進
- ・京北中部簡易水道及び細野簡易水道の再整備工事に着手
- ・北部地域の特定環境保全公共下水道の整備工事の推進
（平成 23 年度一部供用開始、大原・静原・高雄地区）

第2 平成22年度公共下水道事業特別会計の補正予算

公共下水道事業特別会計について、平成21年度決算審査意見を踏まえ、一般会計繰入金の会計処理を変更することに伴い、収入科目等の補正を行うものです。このことに伴い、収益的収支で36億円の改善、資本的収支で同額の悪化となり、これまで、収益的収支の「当年度純損益」で表してきた「汚水処理経費が下水道使用料で賄えているか」は、「当年度実質資金過不足額」で表すこととなります。

2 平成22年度上下水道事業補正予算について

第1 平成22年度公共下水道事業特別会計補正予算

1 収益的収入

区 分	既決予定額	補正予定額	補正後予定額	補 正 の 内 容
	億 百万円	億 百万円	億 百万円	
公共下水道事業収益	441 18	36 29	477 47	
事業収益	423 12	48 75	471 87	一般会計繰入金の収入科目 変更に伴う補正
事業外収益	18 06	△ 12 46	5 60	

2 収益的支出

区 分	既決予定額	補正予定額	補正後予定額	補 正 の 内 容
	億 百万円	億 百万円	億 百万円	
公共下水道事業費用	455 15	31	455 46	消費税及び地方消費税の増 額
事業外費用	112 45	31	112 76	

3 資本的収入

区 分	既決予定額	補正予定額	補正後予定額	補 正 の 内 容
	億 百万円	億 百万円	億 百万円	
公共下水道事業資本的収入	358 46	△ 36 29	322 17	一般会計繰入金の収入科目 変更に伴う補正
出 資 金	56 20	△ 36 29	19 91	

(参考)

	補正前	補正後	増△減
収益的収入	441億18百万円	477億47百万円	36億29百万円
収益的支出	455億15百万円	455億46百万円	31百万円
当年度純△損益 ^a	△ 13億97百万円	22億01百万円	35億98百万円
繰越△欠損金	△ 48億00百万円	△ 12億02百万円	35億98百万円
資本的収入	358億46百万円	322億17百万円	△ 36億29百万円
留保資金等充当額	180億53百万円	180億53百万円	0百万円
資本的支出	538億99百万円	538億99百万円	0百万円
当年度資金過△不足額 ^b	0百万円	△ 36億29百万円	△ 36億29百万円
当年度実質資金過△不足額 ^{a+b}	△ 13億97百万円	△ 14億28百万円	△ 31百万円
累積実質資金過△不足額	△ 47億53百万円	△ 47億84百万円	△ 31百万円

第2 平成22年度京都市地域水道特別会計補正予算

繰越明許費

款 項	既決予定額		補正後予定額	
	事業名	金額	事業名	金額
地域水道費 地域水道整備費	—	億 百万円 0	地域水道整備事業	億 百万円 3 02

第3 平成22年度京都市京北地域水道特別会計補正予算

1 歳入

区 分	既決予定額	補正予定額	補正後予定額	補正の内容
歳 入	億 百万円	億 百万円	億 百万円	
繰 入 金	2 65	2 65	5 30	簡易水道事業債 に係る財源の更 正
一 般 会 計 繰 入 金	2 65	2 65	5 30	
市 債	5 35	△2 65	2 70	
市 債	5 35	△2 65	2 70	

2 繰越明許費

款 項	既決予定額		補正後予定額	
	事業名	金額	事業名	金額
京北地域水道費 京北地域水道整備費	—	億 百万円 0	京北地域水道 整備事業	億 百万円 4 02

第4 平成22年度京都市特定環境保全公共下水道特別会計補正予算

繰越明許費

款 項	既決予定額		補正後予定額	
	事業名	金額	事業名	金額
特定環境保全公共下水道費 特定環境保全公共下水道整備費	—	億 百万円 0	特定環境保全公共 下水道整備事業	億 百万円 3 93

3 平成23年度上下水道事業予算について

第1 平成23年度京都市水道事業特別会計予算

収益的収入	300億08百万円
収益的支出	302億34百万円
当年度純△損益 a	△ 2億26百万円
繰越利益剰余金	56億79百万円
資本的収入	134億83百万円
留保資金等充当額	109億89百万円
資本的支出	266億91百万円
当年度資金過△不足額 b	△ 11億19百万円
企業債繰上償還資金△不足額	△ 11億00百万円
当年度実質資金過△不足額 a+b	△ 13億45百万円
累積実質資金過△不足額	55億27百万円

1 業務の予定量

項目	年度	23年度予定	22年度当初予算	増△減	
年間給水量(千m ³)		200,202	200,203	△1	0.0%
1日最大給水量(千m ³)		606	606	0	0.0%
年間有収水量(千m ³)		173,413	174,231	△818	△ 0.5%
期末使用者数(件)		748,200	747,000	1,200	0.2%

2 主要事業

(1) 水道整備計画(中期経営プラン)

項目	年度	20~24 (中期経営 プラン)	年 度 区 分						
			20年度	21年度	22年度		23年度		24年度
			実績	実績	計画	見込	計画	予定	計画
事業費(億円)		562.50	81.14	111.94	120.00	119.00	120.00	119.00	120.00
事業 効果	有収率(%)	目標 87.4	86.6	86.4	86.4	86.5	86.8	86.6	87.4
	管路の耐震化率(%)	目標 10.3	6.9	7.3	8.7	8.0	9.5	9.1	10.3
	主要管路の耐震※ 適合性管の割合(%)	目標 42.4	37.7	38.6	—	39.8	40.9	40.9	42.4
	道路部分の鉛製 給水管の割合(%)	目標 16.0	31.1	27.9	23.0	24.1	20.0	20.4	16.0

注1 事業費欄は、財源ベースである。

2 ※ 導水管、送水管、配水管(φ200mm以上)の総延長に対する耐震適合性管の延長の割合(23年度から導・送水管を追加)

(2) 平成23年度事業

事業名		予定額	主な事業内容	
		億:百万円		
上 水 道 施 設 整 備 事 業	取水・導水施設	1:39	疏水路改良	
	浄水施設	34:64	蹴上浄水場	1・2号薬品ちんでん池築造, 粉末活性炭接触池築造, 排水施設改良
			松ヶ崎浄水場	急速かくはん池改良, フロキュレータ設備取替え
			山ノ内浄水場	山ノ内ポンプ場整備
			新山科浄水場	1・2系ろ過池改修, 排水処理汚泥圧送管布設
	配水施設	48:51	幹線配水管布設替え, 連絡幹線布設	1.6km
		支線配水管布設及び布設替え	17.0km	
		補助配水管布設及び布設替え	13.5km	
その他施設	4:46	洛西配水場遠隔監視制御施設取替え, 洛西中継ポンプ場電気設備取替え		
計	89:00			
(上水道安全対策事業)		(3:50)	配水管相互連絡	
鉛製給水管単独取替事業		30:00	鉛製給水管の取替え(道路部分)	
			12,000件	

注 上水道安全対策事業は、上水道施設整備事業の一部で内数である。

3 財政状況

(1) 収益の収支

項目		年度	23年度予定	22年度当初予算	増	△	減
			億 百万円	億 百万円	億 百万円		%
収益的収入	給水収益		279:50	280:68	△	1:18	△ 0.4
	その他収益		20:58	21:55	△	97	△ 4.5
	計		300:08	302:23	△	2:15	△ 0.7
収益的支出	職員給与費	給与	59:02	63:38	△	4:36	△ 6.9
		退職手当	10:67	10:67		0	0.0
		小計	69:69	74:05	△	4:36	△ 5.9
	物件費	76:16	72:25		3:91	5.4	
	減価償却費等	107:18	103:74		3:44	3.3	
	支払利息等	38:19	40:27	△	2:08	△ 5.2	
	消費税	11:12	11:10		2	0.2	
	計	302:34	301:41		93	0.3	
当年度純△損益			△ 2:26	82	△	3:08	—
繰越利益剰余金			56:79	59:39	△	2:60	—

注 22年度末見込繰越利益剰余金 59億05百万円

(2) 資本の収支

項目		年度	23年度予定	22年度当初予算	増	△	減
			億 百万円	億 百万円	億 百万円		%
資本的収入	企業債		126:20	110:52		15:68	14.2
	工事負担金		2:78	4:59	△	1:81	△ 39.4
	その他		5:85	5:98	△	13	△ 2.2
	計		134:83	121:09		13:74	11.3
資本的支出	建設改良費		123:25	124:99	△	1:74	△ 1.4
	企業債償還金		143:40	114:99		28:41	24.7
	その他		26	24		2	8.3
	計		266:91	240:22		26:69	11.1
収支差引過△不足額			△ 132:08	△ 119:13	△	12:95	—
損益勘定留保資金等			109:89	106:16		3:73	3.5
当年度資金過△不足額			△ 11:19	△ 12:97		1:78	—
企業債繰上償還資金△不足額			△ 11:00	0	△	11:00	—

(3) 当年度実質資金過△不足額

項目		年度	23年度予定	22年度当初予算	増	△	減
			億 百万円	億 百万円	億 百万円		%
収益的収支	当年度純△損益		△ 2:26	82	△	3:08	—
資本的収支	当年度資金過△不足額		△ 11:19	△ 12:97		1:78	—
当年度実質資金過△不足額			△ 13:45	△ 12:15	△	1:30	—
累積実質資金過△不足額			55:27	53:62		1:65	—

注 22年度末見込累積実質資金過△不足額 68億72百万円

4 企業債の状況

	22年度末見込 未償還残高	年 度 内 増 △ 減			23年度末予定 未償還残高
		発 行 額	償 還 額	差 引	
	億百万円	億百万円	億百万円	億百万円	億百万円
		(44.99)	(△44.99)		
建設企業債	1,628.50	156.00	△138.33	17.67	1,646.17

注 発行額及び償還額の上段（ ）は、建設企業債借換分で内数である。

5 有収水量1立方メートル当たりの料金と原価

項目	年度	23年度予定	22年度当初予算	増 △ 減	
				円	%
水道料金 a		161.18	161.10	0.08	0.0
給水原価 b		174.16	172.99	1.17	0.7
その他収入充当分 c		11.68	12.37	△ 0.69	△ 5.6
差 引 a - b + c		△ 1.30	0.48	△ 1.78	—

注 その他収入充当分とは、他会計負担金、その他営業収益及び営業外収益である。

第2 平成23年度京都市公共下水道事業特別会計予算

収益的収入	474億92百万円
収益的支出	447億47百万円
当年度純△損益 ^a	27億45百万円
繰越△欠損金	0百万円
資本的収入	340億96百万円
留保資金等充当額	186億86百万円
資本的支出	555億63百万円
当年度資金過△不足額 ^b	△ 27億81百万円
当年度実質資金過△不足額 ^{a+b}	△ 36百万円
累積実質資金過△不足額	△ 40億08百万円

1 業務の予定量

項目	年度	23年度予定	22年度当初予算	増△減	
年間流入下水量(千m ³)		353,757	351,913	1,844	0.5%
年間有収汚水量(千m ³)		189,447	189,595	△ 148	△ 0.1%
期末使用者数(件)		735,000	733,600	1,400	0.2%

注 23年度予定の年間流入下水量は、北部地域特定環境保全公共下水道からの流入を含む。

2 主要事業

(1) 公共下水道整備計画(中期経営プラン)

項目	年度	20~24 (中期経営 プラン)	年 度 区 分								
			20年度		21年度		22年度		23年度		24年度
			実績	実績	計画	見込	計画	予定	計画		
事業費(億円)		875.00	159.98	167.86	175.00	157.00	175.00	157.00	175.00		
事業効果	雨水整備率(%)(10年確率降雨対応)	目標 25.6	17.3	17.3	19.9	17.4	22.6	19.2	25.6		
	合流式下水道改善率(%)	目標 57.8	25.5	38.8	43.1	38.9	54.3	38.9	57.8		
	下水道人口普及率(%)	目標 99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2		
	高度処理人口普及率(%)	目標 48.3	46.0	47.7	47.8	47.8	47.8	47.8	48.3		

注1 事業費欄は、財源ベースである。

2 下水道人口普及率及び高度処理人口普及率は、特定環境保全公共下水道事業を含む。

(2) 平成23年度事業

目的		予定額	主な事業内容
		億 百万円	
公共 下 水 道 建 設 事 業	浸水対策	11 41	塩小路幹線等
	合流式下水道改善	30 38	七条東幹線、河原町分流幹線、田中3号分流幹線、朱雀北幹線、大手筋南幹線、大手筋北幹線等
	汚水整備	5 76	岩倉地区等の3haの整備
	高度処理	14 83	鳥羽：B系反応タンク築造 伏見：合流系反応タンク設備
	改築更新	92 23	管きよ 経年管対策、重要管路耐震化等 ポンプ場 石田ポンプ場雨水沈砂池設備等 水環境 鳥羽 B系最初・最終沈殿池築造、階段炉 保全セ 乾燥・焼却設備、施設の耐震化等 ンター 伏見 合流系最終沈殿池設備、 施設の耐震化、汚泥圧送設備等 石田 高圧電気設備、施設の耐震化、 汚泥圧送設備等
	その他	2 39	場内整備等
	計	157 00	
内 訳	交付対象事業 単独事業	(103 00) (54 00)	(財源) 国庫補助金54.89億円、起債91.20億円、 その他10.91億円

3 財政状況

(1) 収益的収支

項目		年度		23年度予定	22年度予定	増	△	減
		億	百万円	億	百万円	億	百万円	%
収益的 収入	下水道使用料	251	84	251	98	△	14	△ 0.1
	一般入 一線 雨水処理負担金	207	25	209	77	△	252	△ 1.2
	一般入 一線 その他負担金	10	84	11	28	△	44	△ 3.9
	一般入 一線 小計	218	09	221	05	△	296	△ 1.3
	その他収益	4	99	4	44		55	12.4
	計	474	92	477	47	△	255	△ 0.5
収益的 支出	職員 給与 給与費	41	95	43	96	△	201	△ 4.6
	退職手当	7	96	7	96		0	0.0
	小計	49	91	51	92	△	201	△ 3.9
	物件費	93	67	94	36	△	69	△ 0.7
	減価償却費等	197	00	197	15	△	15	△ 0.1
	支払利息等	96	74	101	98	△	524	△ 5.1
	消費税	10	15	10	05		10	1.0
	計	447	47	455	46	△	799	△ 1.8
当年度純△損益		27	45	22	01		544	—
未処分利益剰余金		25	24	—	—		2524	—
利益処分額		△	2524	—	—	△	2524	—
繰越△欠損金		—	0	△	1202		1202	—

注1 22年度末見込繰越△欠損金 △ 2億21百万円

2 22年度予定は、2月市会で提案の予算の補正後の額である。

(2) 資本的収支（水洗化貸付事業を除く。）

項目		年度		23年度予定	22年度予定	増	△	減
		億	百万円	億	百万円	億	百万円	%
資本的 収入	企業債	263	19	246	51	16	68	6.8
	一般会計出資金	20	68	19	91		77	3.9
	国庫補助金	54	89	54	53		36	0.7
	その他	2	20	1	22		98	80.3
	計	340	96	322	17	18	79	5.8
資本的 支出	公共下水道建設事業	157	00	157	00		0	0.0
	改良事業等	8	49	9	69	△	120	△ 12.4
	企業債償還金	390	14	372	30	17	83	4.8
	計	555	63	538	99	16	64	3.1
収支差引過△不足額		△	21467	△	21682		215	—
損益勘定留保資金等		186	86	180	53	6	33	3.5
当年度資金過△不足額		△	2781	△	3629		848	—
減債積立金充当		25	24	—	—		2524	—
減債積立金充当後 資金過△不足額		△	257	△	3629		3372	—

注 22年度予定は、2月市会で提案の予算の補正後の額である。

(3) 当年度実質資金過△不足額（水洗化貸付事業を除く。）

項目	年度		増 △ 減	
	23年度予定	22年度予定	億 百万円	%
収益的収支 当年度純△損益	27.45	22.01	5.44	—
資本的収支 当年度資金過△不足額	△ 27.81	△ 36.29	8.48	—
当年度実質資金 過△不足額	△ 36	△ 14.28	13.92	—
累積実質資金 過△不足額	△ 40.08	△ 47.84	7.76	—

注1 22年度末見込累積実質資金過△不足額 △ 39億72百万円

2 22年度予定は、2月市会で提案の予算の補正後の額である。

4 企業債の状況

	22年度末見込 未償還残高	年度内増△減			23年度末予定 未償還残高
		発行額	償還額	差引	
	億 百万円	億 百万円	億 百万円	億 百万円	億 百万円
建設企業債	3,724.41	(113.42) 212.08	(△113.42) △ 371.08	△ 159.00	3,565.41
資本費平準化債	147.06	55.41	△ 1.47	53.94	201.00
計	3,871.47	(113.42) 267.49	(△113.42) △ 372.55	△ 105.06	3,766.41

注 発行額及び償還額の上段（ ）は、建設企業債借換分で内数である。

5 有収汚水量1立方メートル当たりの使用料と汚水処理原価

項目	年度		増 △ 減		
	23年度予定	22年度予定	円	%	
下水道使用料 a	132.94	132.91	0.03	0.0	
汚水 処理 原価	維持・改良費	50.31	51.42	△ 1.11	△ 2.2
	企業債元利償還金	81.05	87.39	△ 6.34	△ 7.3
	消費税等	5.36	5.32	0.04	0.8
	計 b	136.72	144.13	△ 7.41	△ 5.1
その他収入充当分 c	3.59	3.69	△ 0.10	△ 2.7	
差引 a - b + c	△ 0.19	△ 7.53	7.34	—	

注1 その他収入充当分とは、他会計負担金、その他事業収益及び事業外収益である。

2 22年度予定は、2月市会で提案の予算の補正後の額である。

第3 平成23年度京都市地域水道特別会計予算

歳入総額	10億16百万円
歳出総額	10億16百万円
差引	0百万円

1 業務の予定量

項目	年度		増△減	
	23年度予定	22年度当初予算		
年間給水量(千m ³)	787	813	△26	△3.2%
年間有収水量(千m ³)	459	467	△8	△1.7%
期末使用者数(件)	1,866	1,862	4	0.2%
水道料金(千円)	85,338	88,962	△3,624	△4.1%

2 主要事業

事業名	予定額	主な事業内容
大原簡易水道再整備事業	3億90百万円	第1配水池整備工事, 送水管及び配水管布設工事, 第1浄水場整備工事

3 財政状況

項目	年度		増△減	
	23年度予定	22年度当初予算		
歳入	億 百万円	億 百万円	億 百万円	
	分担金及び負担金	3	3	0
	使用料及び手数料	85	89	△4
	国庫支出金	34	5	29
	繰入金	465	446	19
	市債	320	303	17
	その他	109	123	△14
計	1016	969	47	
歳出	地域水道費	213	193	20
	地域水道整備費	529	508	21
	公債費	274	268	6
	計	1016	969	47
歳入歳出差引額	0	0	0	

4 公債の状況

	22年度末見込 未償還残高	年度内増△減			23年度末予定 未償還残高
		発行額	償還額	差引	
簡易水道事業債	億 百万円 6481	億 百万円 320	億 百万円 △150	億 百万円 170	億 百万円 6651

第4 平成23年度京都市京北地域水道特別会計予算

歳入総額	8億10百万円
歳出総額	8億10百万円
差引	0百万円

1 業務の予定量

項目	年度		増△減	
	23年度予定	22年度当初予算		
年間給水量(千m ³)	802	833	△31	△3.7%
年間有収水量(千m ³)	625	650	△25	△3.8%
期末使用者数(件)	2,778	2,778	0	0.0%
水道料金(千円)	145,000	150,000	△5,000	△3.3%

2 主要事業

事業名	予定額	主な事業内容	
京北地域水道再整備事業	5億17百万円	京北中部簡易水道	浄水場用地買収, 浄水場造成及び設備等整備工事
		細野簡易水道	実施設計, 浄水場等用地買収, 浄水場造成等整備工事

3 財政状況

項目	年度		増△減	
	23年度予定	22年度当初予算		
	億百万円	億百万円	億百万円	
歳入	分担金及び負担金	2	2	0
	使用料及び手数料	145	150	△5
	国庫支出金	105	157	△52
	府支出金	—	6	△6
	繰入金	399	267	132
	市の債	156	535	△379
	その他	3	3	0
計	810	1120	△310	
歳出	京北地域水道費	143	142	1
	京北地域水道整備費	548	868	△320
	公債費	118	109	9
	予備費	1	1	0
	計	810	1120	△310
歳入歳出差引額	0	0	0	

4 公債の状況

	22年度末見込 未償還残高	年度内増△減			23年度末予定 未償還残高
		発行額	償還額	差引	
簡易水道事業債	億百万円 1538	億百万円 156	億百万円 △61	億百万円 95	億百万円 1633

第5 平成23年度京都市特定環境保全公共下水道特別会計予算

歳入総額	21億72百万円
歳出総額	21億72百万円
差引	0百万円

1 業務の予定量

(1) 京北特定環境保全公共下水道

項目	年度	23年度予定	22年度当初予算	増△減	
年間流入下水量(千m ³)		277	278	△1	△0.4%
年間有収汚水量(千m ³)		269	275	△6	△2.2%
期末使用者数(件)		940	910	30	3.3%
下水道使用料(千円)		52,539	53,625	△1,086	△2.0%

(2) 北部地域特定環境保全公共下水道

項目	年度	23年度予定	22年度当初予算	増△減	
年間有収汚水量(千m ³)		50	—	50	皆増
期末使用者数(件)		314	—	314	皆増
下水道使用料(千円)		6,256	—	6,256	皆増

2 主要事業

事業名	予定額	主な事業内容
北部地域特定環境保全公共下水道整備事業	16億99百万円	管きょ布設, 公共ます設置及びマンホールポンプ設置工事(大原, 静原, 鞍馬, 高雄地区)

3 財政状況

項目	年度	23年度予定	22年度当初予算	増△減	
		億百万円	億百万円	億百万円	
歳入	分担金及び負担金	31	2	29	
	使用料及び手数料	59	54	5	
	国庫支出金	147	364	△217	
	繰入金	459	438	21	
	市債	1455	1294	161	
	その他	21	1	20	
	計	2172	2153	19	
歳出	特定環境保全費	274	160	114	
	特定環境保全費	1699	1802	△103	
	公債費	199	191	8	
	計	2172	2153	19	
歳入歳出差引額		0	0	0	

4 公債の状況

	22年度末見込未償還残高	年度内増△減			23年度末予定未償還残高
		発行額	償還額	差引	
下水道事業債	億百万円 3925	億百万円 1455	億百万円 △99	億百万円 1356	億百万円 5281